

報道関係者各位

2015年9月8日

アットホーム株式会社

トレンド調査 —30代・40代男女に聞く“もし実家が空き家になつたら”調査—

もし実家が空き家になつたら「売却したい」41.6% 理由「将来住むことがないから」

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役:松村 文衛)は、実家が持ち家の、全国の30~40代男女618名を対象に、“もし実家が空き家になつたら”調査を行いました。主な結果は以下の通りです。

<主な調査結果>

◆空き家になった場合、実家は「売れる」42.9%、「借り手が見つかる」31.9%

「もし、実家が空き家になつたら」と仮定した上で、「売却する場合、売れると思うか」と聞いたところ、「売れる」と思う人は42.9%でした。また、「賃貸物件にする場合、借り手が見つかると思うか」も聞いたところ、「借り手が見つかる」と思う人は31.9%となり、売るよりも借り手を探す方が難しいと考えているようです。

◆もし実家が空き家になつたら「売却したい」41.6%

「もし、実家が空き家になつたら」という仮定で、空き家になった際にどのようにしたいかを聞いたところ、「売却する」が最も多く41.6%、「賃貸にする(土地活用含む)」は11.7%という結果でした。売却に次いで2番目に多かったのは、「将来自分もしくは親族が住む」で34.8%、「誰が住むかはわからないが、空き家にして管理し続ける」7.9%を合わせると、実家を残したいと思っている人も4割以上いることがわかります。

◆売却したい理由「将来住むことがないから」、賃貸にしたい理由「賃料収入を得たいから」

「売却」を選んだ理由は、「将来、その家に住むことがないから」が最も多く49.8%と約半数、次いで「現金収入が欲しいから」38.5%、僅差で「固定資産税を払いたくないから」38.1%と続きました。一方、「賃貸(土地活用含む)」を選んだ理由は、「賃料収入を得たいから」が最も多く61.1%と6割以上にのぼりました。

◆空き家を管理してくれるサービスがある事を知っている 26.7%

<調査概要>

◆対象／実家が持ち家で、現在実家に居住者がいる、全国の30~40代男女618名(内訳は5ページ参照)

※実家とは、自分が生まれた家や、自分の父母が住んでいる家の事を指しています

◆調査方法／インターネットリサーチ

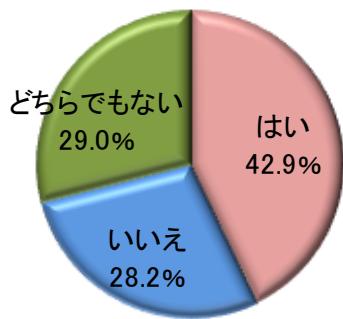
◆調査期間／2015年8月12日(水)～8月13日(木)

※小数点第2位を四捨五入しているため、合計100%にならない場合があります。

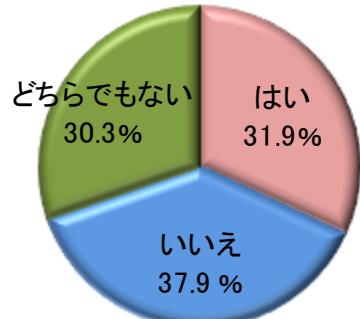
<調査結果>

■空き家になった場合、実家は「売れる」42.9%、「借り手が見つかる」31.9%

Q. もしあなたの実家が空き家になって、
売却する場合、売れると思いますか？
(対象:618名、有効回答:618名)



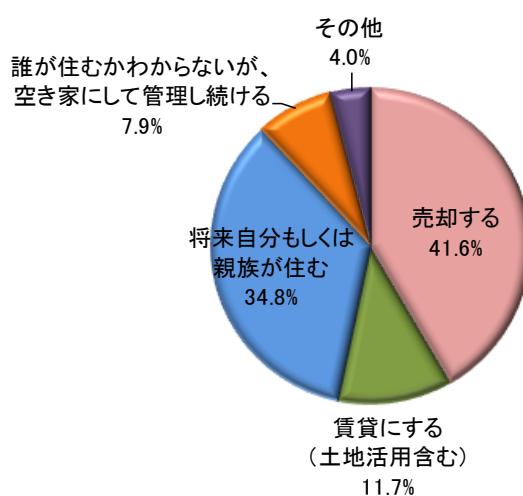
Q. もしあなたの実家が空き家になって、賃貸物件に
する場合、借り手が見つかると思いますか？
(対象:618名、有効回答:618名)



「もし、実家が空き家になったら」と仮定した上で、「売却する場合、売れると思うか」と聞いたところ、「売れる」と思う人は42.9%でした。また、「賃貸物件にする場合、借り手が見つかると思うか」も聞いたところ、「借り手が見つかる」と思う人は31.9%となり、売るよりも借り手を探す方が難しいと考えているようです。

■もし実家が空き家になったら「売却したい」41.6%

Q. もし、あなたの実家が空き家になった際、どのようにしたいと思いますか？
最もあてはまるものを1つだけお選びください。（対象:618名、有効回答:618名）

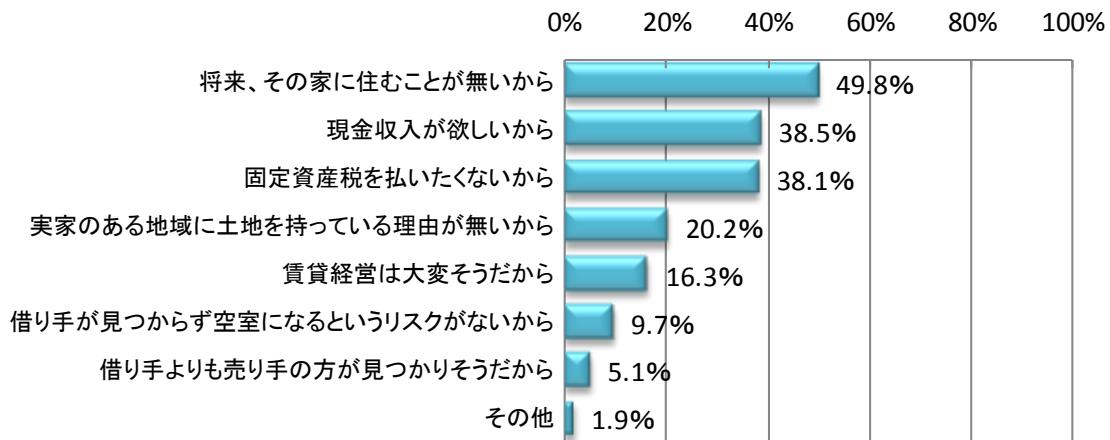


「もし、実家が空き家になったら」という仮定で、空き家になった際にどのようにしたいかを聞いたところ、「売却する」が最も多く41.6%、「賃貸にする(土地活用含む)」は11.7%という結果でした。売却に次いで2番目に多かったのは、「将来自分もしくは親族が住む」で34.8%、「誰が住むかはわからないが、空き家にして管理し続ける」7.9%を合わせると、実家を残したいと思っている人も4割以上いることがわかります。

■売却したい理由「将来住むことがないから」、賃貸にしたい理由「賃料収入を得たいから」

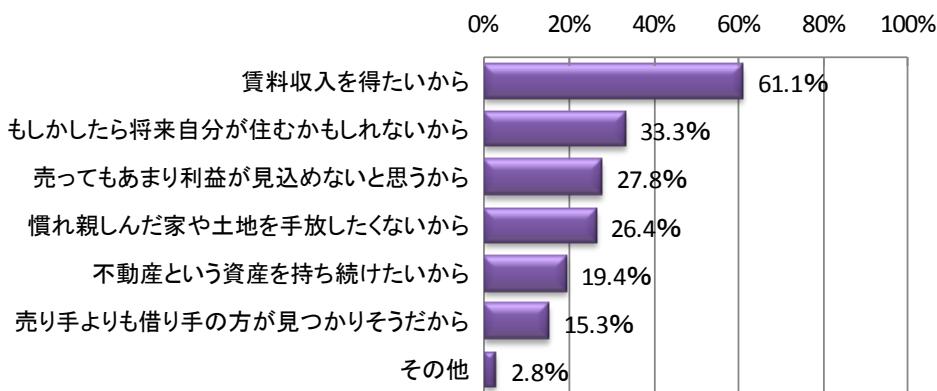
Q. 「売却する」をお選びになった理由は何ですか？当てはまる理由上位3つまでを選択してください。

(対象:「売却する」を選んだ257名、有効回答:257名)



Q. 「賃貸にする(土地活用含む)」をお選びになった理由は何ですか？当てはまる理由上位3つまでを選択してください。

(対象:「賃貸にする(土地活用含む)」を選んだ72名、有効回答:72名)

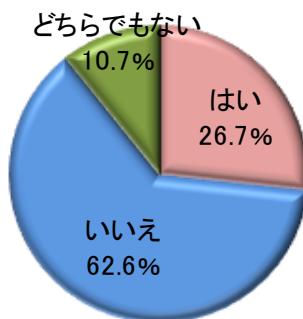


もし実家が空き家になった際にどうするかについて、「売却」を選んだ理由は、「将来、その家に住むことがないから」が最も多く49.8%と約半数、次いで「現金収入が欲しいから」38.5%、僅差で「固定資産税を払いたくないから」38.1%と続きました。一方、「賃貸(土地活用含む)」を選んだ理由は、「賃料収入を得たいから」が最も多く61.1%と6割以上にのぼりました。「もしかしたら将来自分が住むかもしれないから」や「慣れ親しんだ家や土地を手放したくないから」という人も一定数おり、賃貸にする理由も売却するよりは実家を手元に残したいと考えている人が少なくないようです。

ちなみに、「もし賃貸にするとしたらどのように活用したいか」についても全体に聞いたところ、最も多いかったのは「居住用賃貸物件として貸し出す」で71.7%、次いで「家を解体して駐車場として貸し出す(コインパーキング含む)」15.9%、「家を解体してマンション・アパートを建てて賃貸経営する」11.8%と続きました。

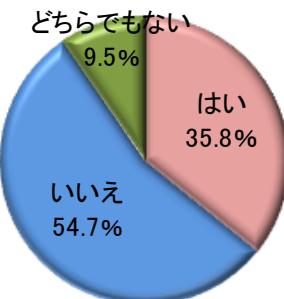
■空き家を管理してくれるサービスがある事を知っている 26.7%

Q. 空き家を管理してくれるサービスがあることを知っていますか？(対象:618名、有効回答:618名)

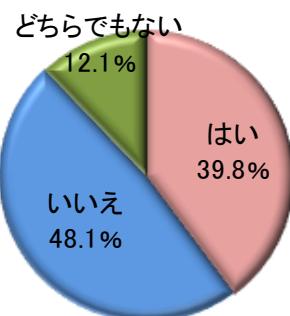


Q. 2015年5月に「空き家対策のための特別措置法」が執行されたのを知っていますか？

(対象:618名、有効回答:618名)



Q. 「空き家対策のための特別措置法」により、著しく衛生上有害など、場合によっては悪質な空き家に対して、市町村が除去などの措置を強制執行できることを知っていますか？(対象:618名、有効回答:618名)



Q. 「空き家バンク」を知っていますか？(対象:618名、有効回答:618名)



空き家に関するサービスや法律等について認知度を調査したところ、「空き家を管理してくれるサービス」があることを知っている人は 26.7%、「空き家対策のための特別措置法が 2015 年 5 月に執行された」ことを知っている人は 35.8%、「それにより、場合によっては悪質な空き家に対して、市町村が除去などの措置を強制執行できる」ことを知っている人は 39.8%、「空き家バンク」を知っている人は 14.7% でした。

※空き家バンクとは、主に自治体が移住・定住促進等のために、空き家情報を提供する仕組みのこと。

<対象者内訳>

◇男女・年代

		30代	40代
全体	618名	272名	346名
	100.0%	44.0%	55.9%
男性	298名	100名	198名
	48.2%	16.2%	32.0%
女性	320名	172名	148名
	51.8%	27.8%	23.9%

◇未既婚

全体	618名	100.0%
既婚	429名	69.4%
未婚	189名	30.6%

◇現在の居住地域

全体	618名	100.0%
北海道	25名	4.0%
東北地方	40名	6.5%
関東地方	231名	37.4%
中部地方	99名	16.0%
近畿地方	124名	20.1%
中国地方	41名	6.6%
四国地方	6名	1.0%
九州地方	52名	8.4%

◇居住形態

全体	618名	100.0%
持ち家 一戸建て	390名	63.1%
持ち家 マンション	110名	17.8%
賃貸 一戸建て	7名	1.1%
賃貸 マンション	46名	7.4%
賃貸 アパート	46名	7.4%
公営・公団住宅	7名	1.1%
給与住宅(寮・社宅・官舎等)	7名	1.1%
その他	5名	0.8%

◇実家の居住形態

全体	618名	100.0%
持ち家 一戸建て	530名	85.8%
持ち家 マンション	88名	14.2%

◇実家がある地域

全体	617名	100.0%
北海道	31名	5.0%
東北地方	48名	7.8%
関東地方	182名	29.5%
中部地方	113名	18.3%
近畿地方	120名	19.5%
中国地方	49名	7.9%
四国地方	13名	2.1%
九州地方	60名	9.7%